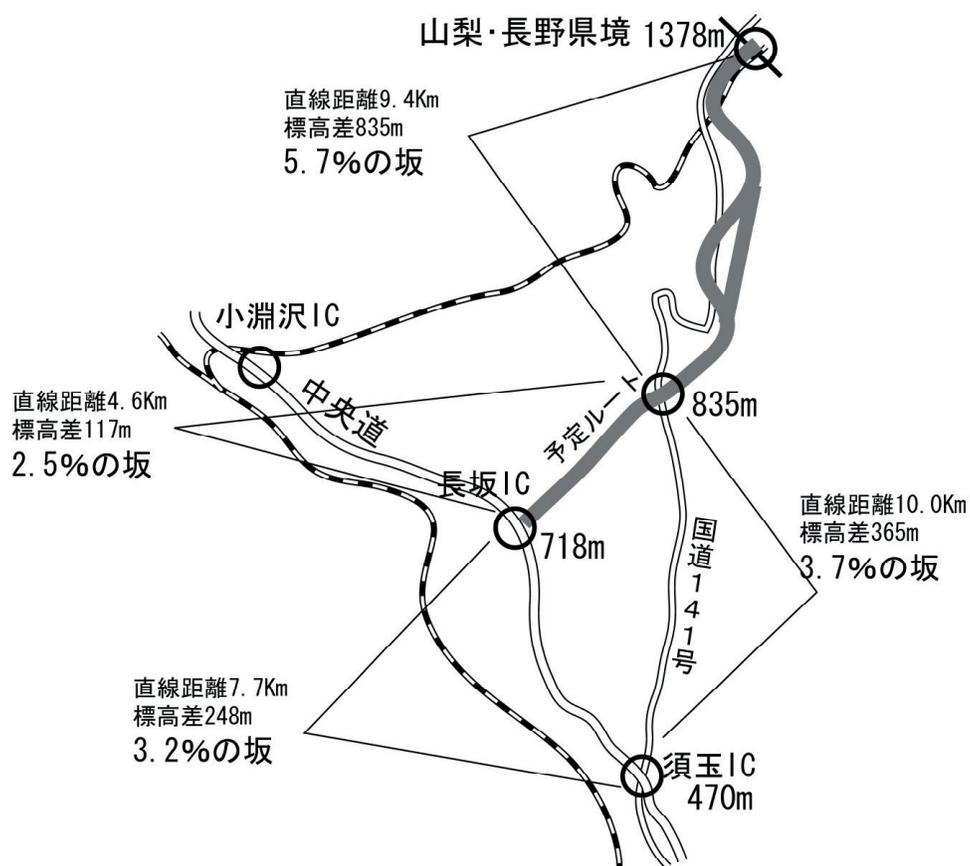


地元説明会における「なぜ長坂なのか」の問いに、国交省の説明では、「須玉と比較すると、長坂は勾配が少ない」、「高度差を稼ぐ」という観点で、野辺山-長坂と野辺山-須玉の勾配を比較している。そもそも、計画段階で835m地点まで、5.7%の勾配をクリアしているのだから、それ以下の勾配は問題ないはずである。従って、835m地点から須玉までの勾配には問題がない。



参考： 旧清里有料道路清里大橋の坂は、およそ9.6%勾配である。

(作成 中部横断自動車道八ヶ岳南麓新ルート沿線住民の会)